

2010年9月29日

クレジットカードのセキュリティ国際基準「PCI DSS」認定を取得

ITサービス企業が提供するクレジットカード共同利用型サービスの取得は国内初

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、クレジットカードの情報セキュリティに関する国際基準「PCI DSS（Payment Card Industry Data Security Standard、以下 PCI DSS） Ver1.2」の準拠認定を取得しました。ITサービス企業が提供するクレジットカードの共同利用型サービスが PCI DSS の準拠認定を取得したのは、国内初です。

PCI DSS は、クレジットカード業界の国際大手 5 社が共同で設立したカード会員データの保護に関する世界標準のセキュリティ基準です。今般、日立情報では、「カード発行企業向け共同利用型対外接続サービス（注 1）」、「クレジットカード総合管理ソリューション（注 2）」の 2 分野で PCI DSS に準拠していると外部認定機関（注 3）より認定されました。PCI DSS の準拠認定は、国内ではクレジットカード会社をはじめネットワークサービス会社、印刷会社、EC サイトを中心に取得が促進されていますが、システム構築・運用などの IT サービスを提供する企業がクレジットカードの共同利用型サービスで取得したのは国内で初めてです。

日立情報では、クレジットカード会社のシステム構築・運用に長年携わってきた経験と業務知識・ノウハウに加え、システムの重要なインフラであるネットワークサービスの分野でも、高度な技術力と豊富な実績を有しています。また、セキュリティの分野でも、セキュリティソリューション「SHIELD（シールド）」により、システムやネットワークの脆弱性検査など、高度な技術力を生かした各種サービスを幅広く提供しています。

今回の準拠認定は、こうした日立情報のクレジットカードシステムに関わる業務経験とネットワークサービスの実績、高度なセキュリティ技術などがトータルに評価されたものです。

今後も日立情報では、定期的に外部認定機関の監査を受けることにより PCI DSS への準拠を維持するとともに、セキュリティをはじめとするトータルソリューション力を活かして、カード会員の皆様が安心して利用できるクレジットカードシステムの構築・運用に努めてまいります。

（注 1）カード発行企業向け共同利用型対外接続サービス：カード発行企業が外部ネットワークと接続する際に必要なシステムを共同化したもの。本サービスの利用により、カード加盟店はリアルタイムな与信照会が可能。詳細は、当社公式 Web 「(http://www.hitachijoho.com/solution/pai_k/fep/index.html)」を参照下さい。

（注 2）クレジットカード総合管理ソリューション（仮称）：クレジットカード共同利用型システムを中核とするソリューションサービス。2010年10月に発表予定。

（注 3）外部認定機関：PCI DSS の基準を制定した PCI SSC（Payment Card Industry Security Standards Council）が認定した機関。

<お客さまからのお問合せ先>

商品問い合わせ窓口

お問い合わせ Web フォーム：<http://www.hitachijoho.com/contact/>

<報道機関の問い合わせ先>

CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山

TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） email：press@hitachijoho.com

以上